

意見公募要領

1 意見公募対象

- (1) 海上移動業務の無線局に使用する電波の使用区別を定める件（昭和 59 年郵政省告示第 964 号）の一部を改正する告示案（新旧対照表）
- (2) 許可を要しない工事設計の軽微な事項（昭和 51 年郵政省告示第 87 号）の一部を改正する告示案（新旧対照表）

2 意見公募の趣旨・目的・背景

総務大臣が告示する海上移動業務の無線局に使用する電波は、航行のための安全の確保及び一般船舶、漁船及びレジャー船など各用途の海上移動業務用無線局が有効的に通信できるようにすることを目的として、無線局運用規則第 56 条の規定に基づき電波の型式、周波数及びその使用区別を定めているものです。

今般、国際電気通信連合憲章において海上移動業務の周波数にデジタルデータ通信用等の新たな分配が決議され、無線通信規則が改正されたところであり、それに伴い、海上移動業務に使用する電波の型式、周波数及びその使用区別について見直すものであります。

また、今回の国際的な新たな周波数の分配に伴い周波数の変更による工事設計の変更を要する場合は、電波法（昭和 25 年法律第 131 号）第 71 条（周波数等の変更）第 2 項に基づく措置を行うこととしました。措置にかかる手続については、無線局免許人の負担を軽減するため簡易なものとする必要があります。

これらの状況から、無線局運用規則第 56 条の規定に基づく海上移動業務の無線局に使用する電波の型式、周波数及びその使用区別を見直すとともに、電波法第 71 条第 2 項の措置にかかる工事設計の変更について許可を要しない軽微な事項として、無線通信規則を遵守しつつ、国内での海上の安全のために通信を確保するために今般、関係告示の改正を行うものです。

3 資料入手方法

準備が整い次第、電子政府の総合窓口（e-Gov）(<http://www.e-Gov.go.jp/>)の「パブリックコメント」欄及び総務省ホームページ(<http://www.soumu.go.jp/>)の「報道資料」欄に掲載するとともに、連絡先窓口において配布することとします。

4 意見の提出方法・提出先

下記（1）の場合は、意見提出フォームに郵便番号、氏名及び住所（法人又は団体の場合は、名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地）並びに連絡先（電話番号又は電子メールアドレス）を記載の上、意見提出期間に提出してください。

下記（2）～（4）のいずれかの場合は、意見書（別紙様式）に氏名及び住所（法人

又は団体の場合は、名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地)、並びに連絡先(電話番号又は電子メールアドレス)を明記の上、意見提出期間に提出してください。
なお、提出意見は必ず日本語で記入してください。

(1) 電子政府の総合窓口「e-Gov」を利用する場合

電子政府の総合窓口「e-Gov」(<http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public>)の意見提出フォームからご提出ください。

なお、添付ファイルは利用できません。添付ファイルを送付する場合は、(2)により提出してください。

(2) 電子メールを利用する場合

電子メールアドレス： maritime_atmark_ml.soumu.go.jp

総務省総合通信基盤局電波部基幹・衛星移動通信課 あて

※スパムメール防止のため@を「_atmark_」としております。送信の際には恐れ入りますが、半角に修正の上、お送りいただきますようお願いいたします。

※意見の提出を装ってウイルスメールが送付される事案を防ぐため、(1)の電子政府の総合窓口(e-Gov)を極力ご利用いただきますよう、ご協力の程よろしくお願いいたします。

※メールに直接意見を書き込んでいただきますようお願いいたします。添付ファイルを送付する場合、ファイル形式は、テキストファイル、マイクロソフト社 Word ファイル、ジャストシステム社一太郎ファイルにより提出してください(他のファイル形式とする場合は、担当までお問合せください。)

※電子メールアドレスの受取可能最大容量は、メール本文等を含めて 10MB となっています。

(3) 郵送する場合

〒100-8926 東京都千代田区霞が関2-1-2

総務省総合通信基盤局電波部基幹・衛星移動通信課 あて

別途、意見の内容を保存した光ディスクを添えて提出いただくようお願いする場合があります。その場合の条件は次のとおりです。

○ディスクの種類：CD-R、CD-RW、DVD-R 又は DVD-RW

○ファイル形式：テキストファイル、マイクロソフト社 Word ファイル又はジャストシステム社一太郎ファイル(他のファイル形式とする場合には、事前に担当者までお問い合わせください。)

○ディスクには、提出者の氏名、提出日、ファイル名を記載してください。

なお、送付いただいたディスクについては、返却できませんのであらかじめ御了承ください。

(4) FAX を利用する場合

FAX 番号 : 03-5253-5903

総務省総合通信基盤局基幹・衛星移動通信課 へ

※連絡先窓口の担当に電話連絡後、送付してください。

なお、別途、電子データによる送付をお願いする場合があります。

5 意見提出期間

平成 29 年 4 月 18 日 (火) から同年 5 月 22 日 (月) まで

※郵送の場合は同日必着

6 留意事項

- ・意見が 1000 字を超える場合、その内容の要旨を添付してください。また、それぞれの意見には、当該意見の対象である命令等の案の名称、そのページ等を記載して下さい。
- ・提出された意見は、電子政府の総合窓口 (e-Gov) 及び総務省ホームページに掲載するほか、総務省総合通信基盤局電波部基幹・衛星移動通信課にて配布又は閲覧に供します。
- ・御記入いただいた氏名 (法人又は団体にあつては、その名称並びに代表者及び連絡担当者の氏名)、住所 (所在地)、電話番号、電子メールアドレスは、提出意見の内容に不明な点があった場合等の連絡・確認のために利用します。
- ・なお、提出された意見とともに、意見提出者名 (法人又は団体にあつてはその名称及び代表者の氏名に限り、個人で意見提出された方の氏名は含みません。) を公表する場合があります。法人又は団体にあつては、その名称及び代表者の氏名について、匿名を希望される場合には、その旨を記入してください (連絡担当者の氏名は公表しません。)
- ・意見に対する個別の回答はいたしかねますので、あらかじめ御了承ください。
- ・意見提出期間の終了後に提出された意見、意見募集対象である命令等の案以外についての意見については、提出意見として取り扱わないことがありますので、あらかじめ御了承ください。
- ・提出された意見は、結果の公示の際、必要に応じ整理・要約したものを公示することがあります。その場合には、提出された意見を連絡先窓口へ備え付け、閲覧に供しますので、あらかじめ御了承ください。
- ・提出された意見を公示又は公にすることにより第三者の利益を害するおそれがあるとき、その他正当な理由があるときは、提出意見の全部又は一部を除いて公示又は公にすることがありますので、あらかじめ御了承ください。

連絡先窓口

総務省総合通信基盤局電波部基幹・衛星移動通信課

担 当：松井課長補佐、三木係長

電 話：03-5253-5901

F A X：03-5253-5903

電子メールアドレス：maritime_atmark_ml.soumu.go.jp

※迷惑メール防止のため、@を「_atmark_」と表示しています。

メールをお送りになる際には、「_atmark_」を@に直してください。

意見書

平成 年 月 日

総務省総合通信基盤局電波部
基幹・衛星移動通信課 へ

郵便番号

(ふりがな)

住所(所在地)

(ふりがな)

氏名(法人又は団体名等)(注1)

電話番号

電子メールアドレス

「小規模な船舶局に使用する無線設備として総務大臣が別に告示する無線設備を定める件の一部を改正する告示案等についての意見募集(新旧対照表)」に関し、別紙のとおり意見を提出します。

注1 法人又団体にあつては、その名称及び代表者の氏名を記載すること。併せて、連絡担当者の氏名を記載すること。

注2 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とすること。別紙にはページ番号を記載すること。

別紙様式

該当箇所	御意見